

歴史まちづくり活動 概要シート

情報提供内容	<input type="checkbox"/> 活動グループ紹介(組織紹介) <input checked="" type="checkbox"/> 活動紹介(具体的な活動事例紹介)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 建物単体 <input type="checkbox"/> 地域・まちなみ <input type="checkbox"/> 調査・研究 <input checked="" type="checkbox"/> 保存・利活用 <input type="checkbox"/> 活動・イベント <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> その他		
キーワード	#国登録有形文化財 #旅館		
ブロック名	建築士会名	支部(地域会)名	
北海道	北海道建築士会	札幌支部	
グループ概要			
活動団体名	NPO法人旧丹波屋旅館保存活用プロジェクト	連絡先住所	北海道枝幸郡中頓別町字小頓別91番地1
代表者名	理事長 星川 三喜男	TEL	011-557-7557(アーカイヴ内)
シート作成者	杉山 友和(北海道建築士会札幌支部)	E-mail	9tanbaya@gmail.com
活動開始年	2020年8月	URL	https://www.kyutanbaya.jp
備考	(活動協働団体等記入)		
活動名称	国登録有形文化財「旧丹波屋旅館和館・洋館」保存活用		

●取組の目的・背景

北海道北部に残る数少ない歴史的建造物である「旧丹波屋旅館和館・洋館」は、築100年を超え近年建物の解体が囁かれ始めていた中、地元有志を中心にNPO法人を2020年に立上げ、建物を保存活用する活動を開始。建物の保存活用を行いながら、過疎化の進む地域の町おこしも目指している。

●取組の内容

○講演会やワークショップなど開催 ○見学会実施 ○活動会員の募集 ○地域の小中学生を対象とした建物の写生会実施 ○国登録有形文化財のアピールする看板の設置 ○建物の維持・管理

●取組の成果

建物保存活用の改修には多額の費用を要するため、まず本活動の周知に取り組んでいる。NPO法人立上げ時に、北大名誉教授角幸博氏を招き、北海道内の歴史的建造物の保存活用事例紹介を中心とした講演会を実施。また、随時見学会や地元の小中学生を対象とした写生会も実施し、少しずつではあるが、活動に興味を持っていただける方も増えてきている。活動は新聞にも取り上げられ、北海道内にも活動の様子が伝わっている。

●取組の課題と期待

建物保存活用には建物の安全の担保が欠かせないが、建物の老朽化により、内部での活動が制限されている。今後の建物改修計画・改修工事実施を目指し、そこをクリアし、建物の保存活用を目指したい。



地域貢献度	★★★★☆	活動を通じた課題や展望
建築士会関係度	★★★★☆	